

20世紀最後のCMSC全国大会。 213名の参加で盛り上がる!

8月21日(土)
エビスサーキット



気持ちの良い夏空のもと、'99CMSC全国大会が福島県二本松市の東北サファリパーク・エビスサーキットで開催されました。今年はCMSC座間と南茨城の新しい支部の仲間も加わり前回は30人も上回る213名の参加人数となりました。

朝7:30ごろから続々とエントラントの方々が会場に入りはじめました。受付、車検も順調に終了し、みなさん慣熟歩行を開始。目覚ましとウォームアップのためにゆっくりだったのか、それとも支部対抗のために念入りだったのか、それはわかりません。慣熟歩行が終了すると、いよいよ開会式。コントロールタワーの下に、エントラントとオフィシャルの全員が集合します。外川会長に開会の辞をいただき、ラリーアート三田村社長からの挨拶、スタッフ紹介と続き、CMSC福島・菅野会長によるドライバーズブリーフィングと進行してゆきます。そして、全員集合の「ハイ、チーズ!」と各支部の写真撮影。記念はしっかり残さなければなりません。CMSC大阪の支部撮影の時は、逆立ちポーズで写真におさまるメンバーもいて周囲を笑わせてくれました。

さあ、これから支部対抗のジムカーナがはじまります。AII、AIII、AIV、レディース、オープン順にスタート。実況は、これはCMSC鳥根の古藤さんしかいませんよね! 照りつける太陽のもと、各支部勢い良くスタートを切っていきます。真剣さは、車から発する音と臭いと煙りに表れていました。第1ヒートが終了し、いよいよ第2ヒート。第1ヒートのリザルトもみんなチェックしていますから、余計に熱が入った走りを見せてくれました。そのせいか、コースアウトしてしまう車もでてきて、一時コース整備のために中断。CMSC福島のオフィシャルの方々がコース上の砂利を取り除いてくれて、

再スタート。午後3時過ぎに無事第2ヒートも終了しました。コントロールタワー下に表示された最終リザルトには、エントラントの方々が集まり歓声や笑い声、そしてわずかなため息ももっていました。

その後は、場所を移しての表彰式。支部対抗の優勝は帯広。2位は前回優勝の青森。クラス別の表彰も行われ、賞賛の声と野次も少し混じっていたかな?とにかく、和やかな雰囲気でした。また、そのあとの幹部会では、CMSCの現状と今後、各支部のコミュニケーション活動、ラリーアート・本部への要望などについて真剣な話し合いが行われました。同時に多くの支部の方が集まる機会というのはあまりないので、有意義な時間が持てたと思います。

そして最後は、みんなのメインイベント懇親会です。福島三菱自動車販売の小林常務にご挨拶をいただき、CMSC座間磯部会長から「カンパイヤ!」という声が聞こえるや、みんなの回転数はアツという間にレッドゾーンへ。恒例のビンゴ大会はもう歓声の渦の中で白熱。途中の小雨も誰も気にしている様子はありません。中締めはあったのですが、懇親会場は盛り上がる一方。CMSC群馬のスイカ割り大会が始まったり、花火が上がったりといつ終わるとも知れない真夏のイベントは深夜へと吸い込まれていきました。

今年の大会は20世紀最後。次の大会は2001年の予定です。CMSCも新しい世紀へみなさんと進んでいきたいと思います。21世紀にまた盛り上がりましょう。

'99CMSC全国大会参加者紹介



帯広



青森



秋田



岩手



仙台



福島



群馬



栃木



埼玉



千葉



南茨城



座間



愛知



岐阜



大阪



島根



香川



本部